

2016年10月12日

各位

東京都港区六本木一丁目6番1号
SBI リクイディティ・マーケット株式会社
代表取締役社長 重光 達雄

SBI FXトレード株式会社
代表取締役社長 尾崎 文紀

『レバレッジ付き定期外貨取引』から『積立FX』へ サービス名称変更のお知らせ

SBI リクイディティ・マーケット株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：重光 達雄、以下、「SBI リクイディティ・マーケット」）は、2015年12月リリースしました自社開発サービス「レバレッジ付き定期外貨取引」のサービス名称を「積立FX」に変更することとなりました。

また、これに伴い、2015年12月より当該サービスを「レバレッジ付き定期外貨取引」の名称にて提供を開始しておりますSBI FXトレード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：尾崎 文紀、以下、「SBI FXトレード」）におきましても、2016年11月中（予定）にサービス名称を「積立FX」に変更することとなりましたので、お知らせいたします。

記

SBI リクイディティ・マーケットではデリバティブ取引であるFX取引のメリットを最大限活用しながら、定期的な長期運用を実現する画期的な新商品サービスとして「レバレッジ付き定期外貨取引」を開発、2015年12月10日にリリース。同日より子会社であるSBI FXトレードが当該サービス提供を開始しており、お客様より大変ご好評いただいております。

今般、2016年10月15日より、FX取引を取り扱うグループ会社の1社である株式会社SBI証券においても同サービスの提供が開始されることを受け、サービス名称を「積立FX」へと変更することと致します。

積立FXのサービス概要は以下のとおりです。

(SBI FXトレード株式会社) 積立FXについて

通常のFX取引では高いレバレッジを活かし短期間でも効率的な運用を行うことが可能である一方、お客様は頻繁に為替相場をチェックする必要があります。そのため、外貨預金感覚で長期的な運用を志向される場合においては、お客様ご自身でのレバレッジ調整やリスクを抑えるための取引手法の工夫が必要となっております。

SBIが提供する「積立FX」は、あらかじめレバレッジを低く抑えたうえで、お客様の事前の指示により外貨預金のように定期的に外貨を購入できることを最大の特長としております。これにより、毎日、毎週、毎月の3パターンから購入のタイミングを選ぶことで、時間分散でリスクを抑える投資手法として知られる「ドルコスト平均法」を活用した効率的な外貨の長期運用が可能となります。また、資産保全の面では、当該取引に係る資産は従来のFX取引と同様、全額が信託銀行等に信託されることから、万一の取引先業者破たん時でも全額保護¹されることとなります。この他にも、以下に掲げる様々な特長を有しており、外貨預金との比較においても大きなメリットを享受いただけるサービスとなっております。

1. お客さまが当社へ証拠金を預け入れられてから実際に信託されるまでには一定の日数が掛かり、その期間は信託保全の対象外となる可能性があります。

【積立 FX の特長】

- ① 取扱通貨ペアは 6 種類、1 通貨単位からの取引が可能
米ドル/円、英ポンド/円、豪ドル/円、NZ ドル/円、
中国人民元/円、南アフリカランド/円
- ② 定期的に購入する頻度は 3 通り(毎日、毎週、毎月)から選択可能。
- ③ レバレッジは 3 通り (1 倍、2 倍、3 倍) から選択可能。(※一部通貨は 2 倍が上限)
- ④ 購入金額の指定は、外貨通貨単位、日本円単位のどちらからでも可能。
- ⑤ 定期的に外貨を購入する取引のほか、任意のタイミングで外貨購入・売却することも可能。
- ⑥ 既存の FX 口座との間における資金振替はリアルタイムで可能。

【参考 1 : 積立 FX と一般的な外貨預金との比較】

	「積立 FX」	一般的な外貨預金
スプレッド (コスト)	米ドルの場合 : 0.05 円 (5 銭)	米ドルの場合 : 2 円
スワップポイント (※1) (金利差調整分)	日々変動し毎日付与	預入時の金利固定で満期時のみの受取
取引レート	リアルタイムで変動 任意のタイミングでの外貨購入・売却時には取引レートを 5 秒間固定可能 (※2)	1 日 1 回発表される仲値をもとに その日の取引レートを決定
安全性	全額が信託保全 (※3)	預金保険制度の保護対象外
運用効率	レバレッジにより、 1~3 倍の効率的な運用可能	運用額と同額 (等倍のみ)
税制	一律 20.315% (他のデリバティブ取引との間で損益通算が可能)	税率 : 一律 20.315% + 為替差益 : 課税所得金額に応じた税率 (累進課税) 195 万円以下 15% 195 万円超~330 万円以下 20% 330 万円超~695 万円以下 30% 695 万円超~900 万円以下 33% 900 万円超~1800 万円以下 43% 1800 万円超 50%

※1. スワップポイントとは異なる 2 通貨間の金利差により生じる損益金です。

※2. 取引レートの固定は 50 万通貨の取引が上限。

※3. 信託保全は取引における元本を保証するものではありません。

【参考 2：取引画面イメージ】

①「定期外貨購入」
定期的に毎日、毎週、毎月購入することで、ドルコスト平均法でリスク分散が可能。

②レバレッジは最大3倍まで
投資効率を低く設定することで、過剰なリスクを防止。

③1ドルから購入できる手軽さ

SBI グループでは、お客様の声を常に最優先に考え、既存の取引サービスの利便性向上に常に取組むとともに、お客様により一層喜んで頂ける新しい FX サービスの提供に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

以上

<金融商品取引法等に係る表示>

商号等 SBI FX トレード株式会社（金融商品取引業者）

登録番号 関東財務局長（金商）第 2635 号

加入協会 一般社団法人 金融先物取引業協会（会員番号 1588）

<手数料等及びリスク情報について>

- ・ 口座開設・維持費および取引手数料は無料です。
- ・ 本取引は元本及び利益が保証されるものではありません。
- ・ 本取引は、取引金額（約定代金）に対して少額の取引必要証拠金をもとに取引を行うため、取引必要証拠金に比べ多額の利益を得ることもありますが、その一方で短期間のうちに多額の損失を被る可能性があります。
- ・ 本取引は、通貨等の価格又は金融指標の数値の変動により損失が生ずるおそれがあり、かつその損失の額が預託した証拠金の額を上回ることがあります。
- ・ 法人のお客様については、毎営業日の取引終了時間（夏時間午前 5：30、冬時間午前 6：30）の 15 分前時点における建玉と当社が各通貨ペアの数量ごとに定めたレートで算出した口座全体の証拠金維持率が 80%を下回っている場合、お客様のすべての建玉を順次強制的に決済するため、意図せざる損失を被るおそれがあります。

- スワップポイントは金利情勢の変化等により変動しますので、将来にわたり保証されるものではありません。
 - 取引レートは 2WAY 方式で買値と売値は同じでなく差があります。
 - 取引は 1 通貨単位からです。
 - 本取引にあたって必要な証拠金の額は提供するサービス及び取引通貨ごとに異なり、取引通貨レートに応じた取引額に対して一定の証拠金率（「SBI FXTRADE」個人のお客様：4%(レバレッジ 25 倍)、法人のお客様：0.5%(レバレッジ 200 倍)、「レバレッジ付き定期外貨取引」個人及び法人のお客様：100%（レバレッジ 1 倍）、50%（レバレッジ 2 倍）、33.33%（レバレッジ 3 倍）の証拠金が必要となります。
 - お取引を始めるに際しては、「契約締結前交付書面」等をよくお読みのうえ、取引内容や仕組み、リスク等を十分にご理解いただき、ご自身の判断にてお取引くださるようお願いいたします。
 - 外貨での引出しはできません。
-

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
SBI リクイディティ・マーケット株式会社 経営企画部 03-6229-0955
SBI FX トレード株式会社 WEB マーケティング部 03-6229-0915